

団地でのよりよい暮らしのために
自治会にお入りください

大規模集合住宅で協力しあった暮らし。
自治会に加入しより良い団地生活を
一緒に。加入は4ページの申込書で。

王子五丁目団地

自治会会報

第282号 / 2008年8月23日

公団王子五丁目団地自治会
東京都北区王子5丁目2番
6号棟集会所1号室
(月・金)9~16時 (土)9~12時
電話・fax03-3913-6723
Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp
http://www.dion.ne.jp/ougo/

団地の生活
と住まい

全戸アンケート

家賃値上げ阻止へ、9月に実態調査

第8回「団地の生活と住まいアンケート」が9月に全国で一斉に取り組みがおこなわれます。

定が予定されています。都市機構は継続居住者の家賃について3年毎に見直しをし、市場家賃になるまで繰り返し値上げを

してきました。この時期、家賃値上げはとうていゆるめません。調査結果は都市機構、政府、国会などに働きかけとして守り、安定をはか

る家賃制度、住環境を守るため修繕の促進を目的に取り組みを行っています。これ以上の家賃値上げはゆるめないと、関係機関に突きつけるために数多くのアンケートの回収が必要です。

以上の趣旨をご理解の上ご協力をお願いします。アンケート用紙は9月初めに全戸に配布、封筒に入れて回収します。

自治会では今年「しらかば会」(敬老会)を9月14日(日)に集会所で開催します。会員世帯の65歳以上の方に8月下旬、招待状を届けます。自治会が発足以来、会員世帯の親睦・交流の催

しとしていわれる「敬老会」を行ってきいてます。この間、会の名称を「しらかば会」に変更、9月の敬老の日またはその前後に開催。喜寿、米寿などの長寿祝いを楽し

公団住宅の継続居住者の家賃を3年ごとに見直しを行う家賃改定ルールによって、来年4月の改定で東京23区の団地がまたもや値上げされる心配が高まっています。

共同購入ロータック修繕

不具合に悩む家庭の要望に応え準備中

ぜひご参加・ご協力を

経年劣化にともない、トイレのハンドルの調子が悪い、水を流した時に少しずつ流れている。水のたまり方が悪いと、ロータック内部金具一式(フロート弁一式・ホー

況に、自治会として初めての試みとなる、トイレのたまり方が悪いと、ロータック内部金具一式(フロート弁一式・ホー

中に実施します。ロータック陶器の取り替えはあ

りません。詳細は特別会報を9月に発行します。

→ 昨年の「しらかば会」で勝又自治会会長から喜寿の記念品を受け、祝福される参加者



しらかば会 (敬老会)

「自治会会員世帯行事」 9月14日(日) 集会所で

自治会では今年「しらかば会」(敬老会)を9月14日(日)に集会所で開催します。会員世帯の65歳以上の方に8月下旬、招待状を届けます。自治会が発足以来、会員世帯の親睦・交流の催

○23区自治協主催
はせ釣り大会
9月21日(日)
会場は品川区・大井浜公園の予定
(詳細は後日ポスターで掲示します)

自分の命を自分で守る 震災総合訓練

8月31日(日)9時45分、自治会集合

8月31日(日)10時から12頃までの予定で、王子中学校を会場に近隣町会と自治会、さらに中学生と合同で震災総合訓練が実施されます。当日は震災時非常食の炊き出し訓練や階段での搬送

訓練等が行われます。いざという時の心の備えと、お隣、ご近所の連携を深めるためにも、ぜひ多くの方が参加体験をして下さい(9時45分に自治会事務所に集合)。

当日は、自治会独自の「安全確認訓練」も行います。この訓練は大震災発生時、自治会は迅速な対応を図るため自主防災組織を立ち上げ、事前に登録された安全確認名により、震災ボランティアさんと自治会役員が戸別

に安全の確認をするものです。安全確認を希望される方、いざという時に力を貸して下さる震災ボランティアさんの募集も自治会事務所随時行っ

「家賃値上げ反対世帯主署名」を都市再生機構東日本支社に提出する東京23区自治協の団地自治会役員。あいさつする同支社の青木住まいサポート業務部長 ↓



家賃値上げ反対署名 1万2000世帯分を都市機構へ

東日本支社の青木伸一朗住まいサポート業務部長をはじめ5名の担当者に、これ以上の家賃値上げは耐えられないと居住者の切実な現状や要求を各団地の役員が次々に立ち上がり訴えました。

王子五丁目団地自治会が参加する東京23区公団住宅自治会協議会は5月6月、独立行政法人都市再生機構理事長にあてた「家賃値上げ反対世帯主署名」を取り組みました。

東京23区自治協が提出
王子五丁目団地自治会が参加する東京23区公団住宅自治会協議会は5月6月、独立行政法人都市再生機構理事長にあてた「家賃値上げ反対世帯主署名」を取り組みました。

王子地域の大イベント

第32回団地まつり



居住者のサークルなどによる模擬店は今年も大好評でした

地域最大のイベントとして定着した王五団地まつりを7月26日(土)、27日(日)二日間開催しました。三年連続して不安定な天気、特に二日目は盆踊り開始時間に雨が降り出しあわや昨年の二の舞かと心配されましたが無事終了することができ、実行委員会一同ほっと胸をなで下ろしました。二日目はおみこしが東十条を巡行し商店街のみなさんも街に活気がつ



息子さんの遺影と一緒にみこしに参加

上の写真は6号棟にお住まいの方で、息子さんはおみこしが大好きで、毎年団地まつりでおみこしをかついでいたのですが、30歳の若い生涯を閉じられ、せめて写真だけでも参加させたいと、お母さんが遺影を手におみこしを見送っているところです。

分電盤 今年のまつりで威力を発揮しました。全国自治協と都市機構との連携により設置(常設)されたものです。



子どもたちの歓声に満ちあふれた二日間



みこし30周年、巡行5時間、東十条商店街へ30年前に王五団地居住者有志が制作した手作りのみこし。団地のみこしサークル「むつみ会」も30周年。居住者の有志の方々、そして北区など各地域の応援のかつぎ手、総勢200人を超える記念の大巡行となりました。

元気にラジオ体操だ



夏休み恒例のラジオ体操会(北区青少年王子地区委員会主催)が、王子小学校校庭で7月22日、31日の10日間行われ、王子四丁目会、王子五丁目団地あ

わせて1000人近い参加がありました。朝からまぶしい日差しの中、眠い目をこすりながらも小さな子ども、一生懸命頑張りました。

五号棟のトラブル解決のために
今年に入って、5号棟の一居住者がベランダや共用廊下から弁当の空き容器やカン、ビン、雑誌など頻りに投下。また、エレベーター前の掲示物を破り捨てたり、エレベーターへのいたずら等事件が続発し、居住者からも安心してできないとの声が上がっていました。

管理サービス事務所も王子警察へ被害届を出すなど対応をしていましたが、ゴミの不法投下は、居住者や1階道路を歩いている人に被害が及びます。自治会も重視し、北住宅管理センターへ早急な対応を求める要請文を出しました。

他、5号棟でも同じ事故も起こる可能性がありますので注意を。